

# 講演会



講演者

とみた

富田

こういちろう

鋼一郎氏

蕪村は晩成型の俳諧師であり、絵師であった」というこれまでの定説は、ただちに鵜呑みにすることはできません。小春日和のひととき、結城・下館時代の未公開作品をもとに、その画業の跡を追ってみましょう。

## ■プロフィール

文芸・文化・教育研究科家。日本の金融機関勤務後、10年間「学ぶこと、働くこと、生きること」についての講義で大学の教壇に立つ。各地で「社会と自分」に関するテーマやライフワークの「夏目漱石」「俳諧」「渡辺崋山」などの講演活動をおこなう。ホームページ「有秋小春(<https://yushukoharu.com>)」

著書『偉大なる美しい誤解 漱石に学ぶ生き方のヒント』（郁朋社 2018年）

『蕪村と崋山 小春に遊ぶ蝶たち』（郁朋社 2019年）

『四明（しめい）から蕪村へ』（郁朋社 2021年5月）

日時： 11月3日（水）

14:00～16:00

場所： 筑西市立中央図書館 視聴覚室

定員： 先着 25名 ※事前予約制

10月2日から電話、もしくは

カウンターで申込開始

参加費： 無料



筑西市立中央図書館

☎ 0296-24-3530

染あえぬ尾  
若き蕪村の世界

